

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	日本のど真ん中竹あかりプロジェクト推進事業
事業主体 (連絡先)	ど真ん中竹あかり隊
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	402,745 円 (うち支援金: 322,000 円)

### 事業内容

辰野町内で下記の事業を実施した。

- ・竹あかり制作・無料配布事業(5月～7月)
- ・町内一斉点灯および写真投稿の呼びかけ、本来のほたる祭期間の商店街での竹あかり点灯(6月～7月)
- ・竹あかり制作体験開催(6月～7月)
- ・みんなの想火プロジェクト(本来のオリンピック開幕式前夜に全国で一斉に竹あかりを点灯し、オンラインで中継をつなぎ合うプロジェクト)に長野県代表として参加、かやぶきの館から辰野町独自でも竹あかり点灯の様子をオンライン配信(7月22日)ほたる祭りが中止・オリンピックも延期となる中で、竹あかりを通して町民に希望の光を届けることができ、全国へ向けて辰野町のPRすることにつながった。

### 事業効果

【大型竹あかり】商店街へ配布した数:30基、実行委員で点灯時に使用した数:20基

【小型竹あかり】一般への配布数:325個、施設・事業者への配布数:35個、WS参加者制作分:約60個、合計配布数:約420個、合計製作数:約450個

※竹の中で使える部位が少なかったため目標数まで到達しなかったが、採取してきた竹は全て利用した。

【メディア】TV2社、新聞3社、広報チャンネルなどに随時取り上げていただき、辰野町やかやぶきの館のPRにつながった。

【連動企画】辰野中学校の文化祭で竹あかりの作成や竹あかり制作体験に多くの方に参加いただくなど、今後の竹あかり関係人口の発掘につながった。

### 今後の取り組み

2021年度はほたる祭りの開催状況や、みんなの想火プロジェクトの開催状況により、活動の内容を検討するが、今年度の取り組みにより、オンラインや各家庭で点灯する楽しみ方を培ったので、生かしていきたい。



【かやぶきの館での点灯の様

### 【目標・ねらい】

- ① 竹あかり 50基作成(うち25基を町内事業者に寄贈)・点灯
- ② 小型 1200個を作成・個人宅に寄贈・点灯
- ③ 全国にど真ん中辰野町をPR
- ④ 竹あかりを通じて希望の光をつなげる

### ※自己評価【A】

【理由】商店向け竹あかりは目標数以上配布でき、個人向けも材料の限り制作・配布でき、町内で希望の光を灯すことができた。TV新聞など各種メディアにも取り上げていただいた。当初予定していなかった、竹あかり制作体験に一般の方々に参加いただいたり、本事業に共感いただいた辰野中学校なども連携企画ができ、今後の活動に関わってくださる人材の発掘にもつながった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある